

資料番号	7
------	---

令和6年5月20日
課名 危機管理監危機管理課
担当者 課長 松岡
内線 2783

「総合防災情報システム」共同構築に係る協定締結について

1 要旨・目的

総合防災情報システムを共同で構築するため、鳥取県と「総合防災情報システムの構築に関する協定」の締結式を行った。

2 現状・背景

これまで、中国地方知事会において、システムの効率的な構築・運用について検討を進めてきた結果、広島県と鳥取県で共同構築・運用することとなった。

(都道府県間での共同構築・運用は全国初)

3 概要

(1) 協定締結の相手方

鳥取県

(2) 協定締結式

日時	令和6年4月19日(金) 9:00~9:30(30分)
場所	広島県庁 北館2階 第1会議室
出席者	鳥取県 知事 平井 伸治 広島県 知事 湯崎 英彦

4 総合防災情報システムについて

(1) 概要

災害時における必要な情報の収集、関係者間の情報共有及び県民への情報提供を行うシステムであり、今回構築するシステムにおいては、

- ・ 気象情報や被害情報など、各種情報を集約し、地図上へ重ね合わせて表示することで概況を視覚的に把握
- ・ 情報の自動連携による、関係機関への情報伝達・共有及び外部への情報発信など、新たな機能を有している。

(2) 共同運用のメリット

ア 両県及び県内市町村の広域応援の円滑化

→被災地域が県境を跨ぐ場合における、物資輸送等広域応援に係る意思決定の迅速化

イ 費用の低減

→構築に係る費用を両県で按分

(3) 構築費用

358,600千円(R6当初予算額)

(うち鳥取県・広島県の共同機能に係る構築費用 278,200千円)

(4) 運用開始時期

令和7年4月

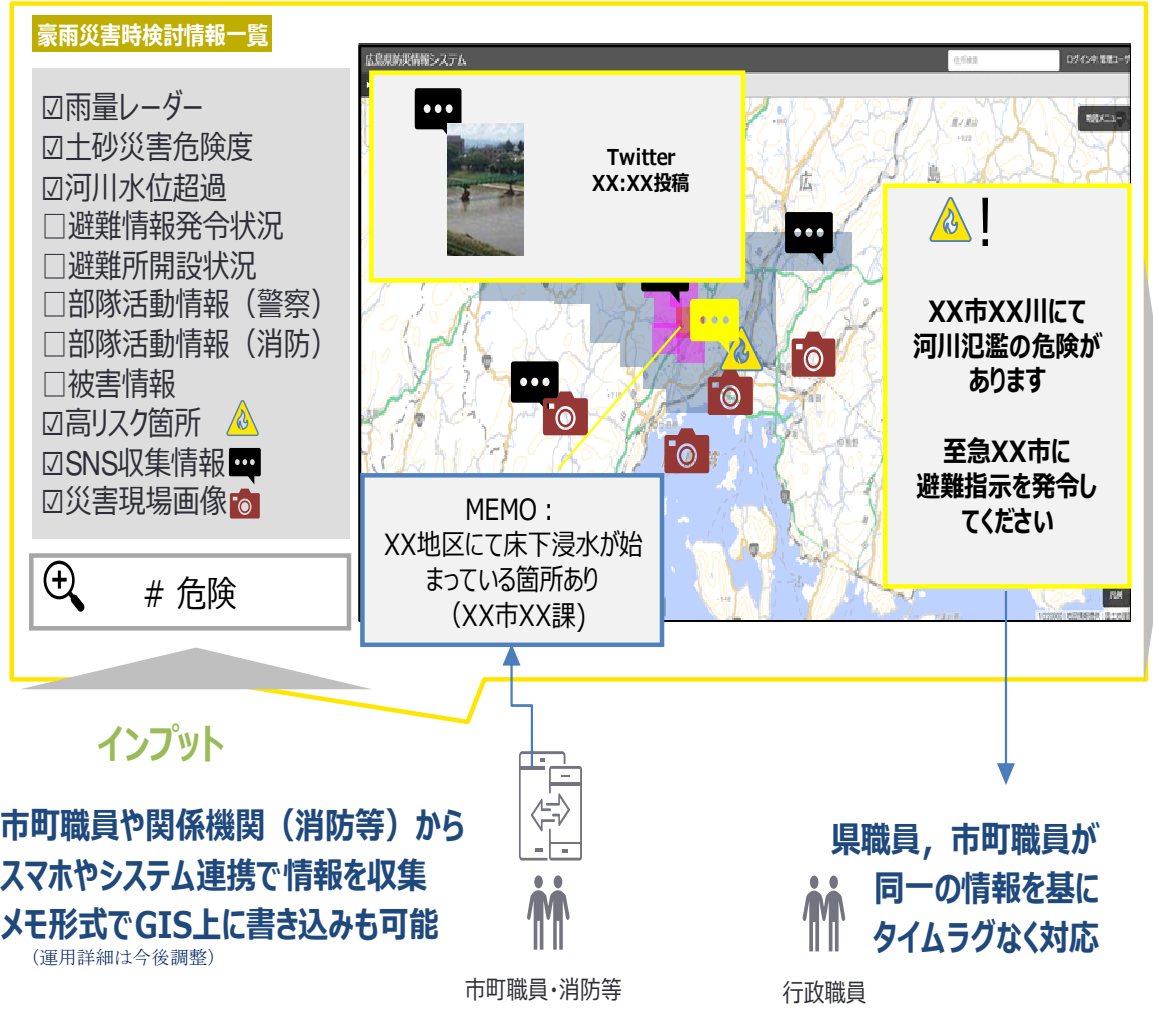
総合防災情報システム導入後のイメージ

※下線のあるものは広島県独自連携システム

インプット(システム連携)

- 県庁 危機管理部局・市町**
 - 災害現場情報
 - 施設被害情報
 - 避難所情報
- 県民**
 - SNS投稿情報
- 県庁 土木建築局**
 - 観測情報 (DoboX)
 - 道路規制情報 (DoboX)
- 県警**
 - 被害情報 (災害警備システム)
 - 部隊情報 (災害警備システム)
- 他システム**
 - 気象・観測情報 (気象庁アデス)
 - SIP4D...等

アウトプット



アウトバウンド

- 県民向け防災情報**
 - 県民向けページ
 - 県ホームページ
 - メール配信サービス
 - DoboX
 - 民間アプリケーション
- 他機関向け防災情報**
 - 県警災害警備システム
 - Lアラート
 - 日本気象協会
 - ウェザーニューズ
 - SIP4D...等

県民
行政職員
他システム